

14. コウゾから紙をつくってみよう！～和紙づくり体験～

大阪府立枚方高校 生物飼育部

1. 子どもたちへのメッセージ

普段何気なく使っている「紙」が、どうやってつくられているのか知っていますか？日本の和紙は、昔から「コウゾ」「ミツマタ」「ガンピ」などの木の皮の部分を使って作られています。昔ながらの紙づくりを体験することで、物を大切にする気持ちや、使う人、作る人の責任、人の暮らしと自然の関係などを考えてみましょう。

2. よういするもの

コウゾの苗、ノコギリ、蒸し器、漂白剤、洗濯のり、紙すきセット、やすり、ミキサー

3. やりかた

- ①コウゾの苗を庭などの広い場所に植えます。お世話はほとんどいりませんが、枝分かれしていく新芽は取り除いた方が最終的に太く大きな枝になります。
- ②冬頃に収穫します。ノコギリを使って、蒸し器に入る大きさに枝を切りそろえていきます。太い枝の方がこの後の皮をはぐ作業がしやすいです。今後、毎年収穫できます。
- ③枝を蒸し器で蒸し、皮を剥ぎます。蒸し時間が少ないと上手くはぐことができません。
- ④皮の表面の茶色の部分を、やすりなどで削りとります。削りとった後は、皮を漂白剤に数日つけると綺麗に白くなります、お好みで。
- ⑤きれいにした皮と水をミキサーに加え、ドロドロになるまで粉碎します。
- ⑥ドロドロになった液に洗濯のりを加えてまぜます。
- ⑦紙すきセットの木枠を使って、紙の繊維をすくいとります。
- ⑧すくいとった紙の繊維を新聞紙の上などで数日乾燥させて、和紙の完成！

4. わかること

1枚の紙をつくる過程がわかります。

セルロースという紙の主成分についても調べてみましょう。

5. 気をつけよう

全ての作業は必ず大人と一緒に許可を得て行い、刃物や火の扱いに気を付けましょう。

6. 問い合わせ先

大阪府立枚方高校 三井裕明宛 TEL072-841-3081

7. 参考になる資料

和紙の原材料

<http://www.awagami.or.jp/awawashi/genryo.html>

Let's begin! ノウハウ know-how 研究室

<https://しあわせ.tank.jp/wasi-tukurikata-1718>